

2018年8月9日

会員各位

一般社団法人特定ラジオマイク運用調整機構

2019・2020年度の運用調整費について

2019・2020年度の運用調整費（暫定）について、2018年度第2回理事会<2018年8月8日（水）開催>にて下表の通り審議決定されました。これは固定・移動の区別だけではなく、周波数帯ごとの特性、TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会への負担金、並びに機構の運用調整業務経費を鑑みて検討決定されたものです。

尚、併せて同理事会にて、この単価を同じとした額を定款上の会費として固定できるよう努力していく事が決定されました。

ラジオマイク・イヤーマニター		※1局あたりの単価 消費税別途	
項目	WSまたは専用帯	WS+専用帯	1.2G
固定	900円	900円	900円
移動	1,200円	1,800円	2,100円

注：2019年度運用調整費のご請求は、2018年度末の全所有局数に上記単価をかけた金額になります。

TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会と負担金について

TV ホワイトスペース帯や 1.2GHz 帯は、特定ラジオマイクやエリア放送、FPU など様々な無線システムで共用しています。これら異なった無線システム間の運用調整を行っているのが、「TV ホワイトスペース等利用システム運用調整協議会（以下、TVWS 協議会）」です。TVWS 協議会は、当機構や放送事業者、エリア放送事業者、その他関係団体などで構成されています。

当機構は TVWS 協議会のラジオマイク運用調整担当事務局として機能しているほか、団体会員として同協議会に加入しています。特定ラジオマイクの免許人である当機構会員は、当機構を通して TVWS 協議会へ加入しているというかたちになります。

運用調整システムの維持・管理費用について当機構の負担分としては、当機構会員から納めて頂いている運用調整費のうち、現状、特定ラジオマイク 1 局につき実質、年間 600 円（2018 年度から）を TVWS 協議会へ納めています。